

能登半島地域の子ども大阪観光招待事業 招待者の追加募集について フリップ①

- ◆ 府では寄附を財源に、能登半島地震と豪雨災害で被災した地域の子どもたちを万博と大阪観光に招待!
- ◆ 現在の予算を上回る皆さまからのご支援をいただき、5月20日時点で、寄附額が約1億7千万円
一次募集で当選された321人に加え、招待者の追加募集を予定 当初目標 3千万円

事業スキーム



○5月臨時会で補正予算の議決をいただいた後、以下の募集を開始

募集期間

令和7年5月23日(金)～6月5日(木)

招待者の決定等

結果発表 6月下旬

募集人数

520人程度 (合計840人程度)
※抽選により決定 当初160人(R6.8.21定例会見時)

ツアー日程 (2泊3日)

- ・令和7年 7月25日(金)～7月27日(日)
- ・令和7年 7月27日(日)～7月29日(火)
- ・令和7年 8月 2日(土)～8月 4日(月)
- ・令和7年 8月 8日(金)～8月10日(日)
- ・令和7年 8月12日(火)～8月14日(木)
- ・令和7年 8月17日(日)～8月19日(火)

応募要件 (前回と同様)

- ◆奥能登地域(輪島市・珠洲市・穴水町・能登町)の子ども(現在小学校5、6年生及び中学生)と保護者
- ◆保護者1人と子ども3人まで応募可
- ※一次募集ですでに当選された方はご応募頂けません。

みなさまのご寄附で
奥能登の
子どもたちを応援!

奥能登(輪島市・珠洲市・穴水町・能登町)の子どもたちを2025年大阪・関西万博と大阪観光に招待し、未来社会や大阪の魅力を体験してもらえよう、みなさまからのあたたかいご支援をお願いします。

一人でも多くの子どもを笑顔に!

ふるさと納税のご寄附で大阪・関西万博へ!

- ◆ 奥能登の子どもたちが、万博と大阪観光を満喫できる旅行内容を準備
- ◆ 万博と大阪観光にご招待できなかった方に入場チケットの提供やライブ配信などの取組を実施

旅行内容

日程	行程（調整中）
1日目	のと里山空港 → 金沢駅 → 新大阪駅 → 大阪・関西万博 → ホテル  <small>（提供：2025年日本国際博覧会協会）</small>
2日目	ホテル → 大阪・関西万博 → ユニバーサル・スタジオ・ジャパン → ホテル 
3日目	ホテル → 大阪市内観光 <small>（大阪城・道頓堀）</small> → 新大阪駅 → 金沢駅 → のと里山空港  

ご招待できなかった応募者へのフォロー

ご招待できなかった応募者で、希望する方に万博の入場チケット等をプレゼント。

チケット送付時期 6月下旬



LET'S EXPO[※]によるライブ配信

子どもたちがリポーターになり、万博会場の様子をレポート中継。

配信日 7月26日（土）予定（1時間程度）

◇ 後日、アーカイブからも視聴可能。

※（一社）関西イノベーションセンターが実施するユニバーサルツーリズム。



本事業への協力企業（一部抜粋・50音順） [5/20現在]

- 株式会社アースクリエイト ○株式会社大塚商会 ○株式会社カプコン
- 一般社団法人関西イノベーションセンター ○株式会社神戸製鋼所 ○コーユーレンティア株式会社
- 住友電気工業株式会社 ○西日本旅客鉄道株式会社 ○日本生命保険相互会社
- 野村アセットマネジメント株式会社 ○株式会社フルタイムシステム
- 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ ○一般財団法人村上財団 ○株式会社森ハ
- 柳金属産業株式会社 ○山崎製パン株式会社 ○ユアサM&B株式会社

ほか

5月31日まで、応援いただける方からのご寄附をお待ちしております。



©2014 大阪府もずやん

【個人の方】

- ・ふるさと納税制度による税額控除
- ・府民以外は万博チケットが返礼品

奥能登の子ども大阪招待



【企業等】

- ・府域外に本社の所在する企業で、1回当たり10万円以上の場合、企業版ふるさと納税制度の対象

- ◆ 府では、いきいきと長く活躍できる「10歳若返り」の実現に向けたプロジェクトを推進
- ◆ このたび、大阪・関西万博に向けて進めてきた本プロジェクトの取組みを広く発信するとともに、来場者の皆さんが自身の身体の状態を手軽に知り、楽しみながら健康づくりが体験できるイベントを開催

イベント「最新!カラダ見る知る体験」の概要

日時 令和7年7月28日(月)、29日(火)の2日間
・28日:11時~18時、29日:10時~17時
・大阪の魅力を国内外に発信する「大阪ウィーク~夏~」において開催

会場 ギャラリーWEST
(大阪・関西万博会場内) **予約不要**

内容 「10歳若返り」につながる12の体験ブース
AIやVRなどの先端技術を活用した測定やゲーム感覚のトレーニング等を体験。
日々の行動を変えるヒントを得て、活動的な生活や健康寿命の延伸につなげていただく。



ゲストに
森脇健児さんが登場
(詳細は今後公表)

体験内容の例

颯爽と歩く私になる! AI歩行解析×ウォーキングレッスン
出展: 豊田合成(株)、(株)VIVIANA NOVANTA
ヴィヴィアナ ノヴァンタ

センサー内蔵の靴を履いて歩くと、AIが歩行年齢や健脚度を提示。歩き方のクセを踏まえ、レッスンでより良い歩行に改善します。



肺活量アップをめざす! VR吹き矢体験
出展: TOPPAN(株)

バーチャル空間で吹き矢に挑戦。「ふっ」と勢いよく息を吹いて的を狙い、ゲームを楽しみながら呼吸機能を鍛えます。



イベントの詳細は、明日5月22日(木)公開のウェブサイトをご覧ください。

詳細は
こちらから→

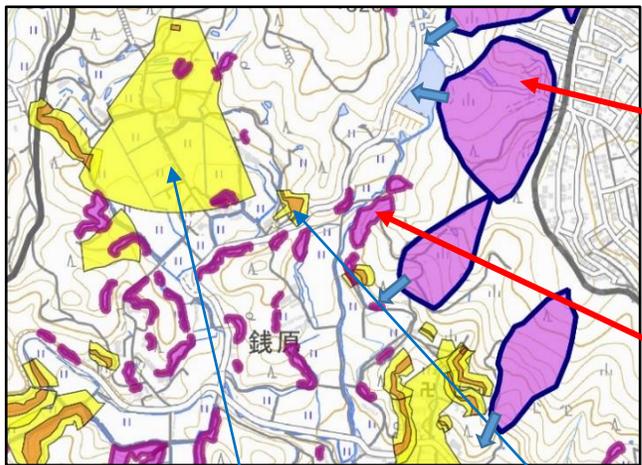
大阪府 10歳若返り

- ◆ 府では、住民の生命や身体に危害が生じる恐れのある土砂災害警戒区域を土砂災害防止法に基づき約8,300箇所指定
- ◆ 近年、全国的に土砂災害警戒区域外において土砂災害が発生していることを踏まえ、国が策定した指針に従い、高精度な地形情報等を用いて「土砂災害の発生源となるおそれのある箇所」を抽出し、新たに判明した約4,300箇所について、府ウェブページ上で公表
- ◆ 今後、法律に基づき、新たに判明した箇所の現地調査を実施

今回公表する「土砂災害の発生源となるおそれのある箇所」の確認方法

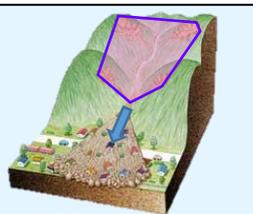
府ウェブページにて、市町村ごとの資料を公表。

(掲載イメージ)



新

土石流の発生源となる
おそれのある溪流
(調査予定箇所)



新

がけ崩れの発生源となる
おそれのある箇所
(調査予定箇所)



土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

※今回の公表箇所は、基礎調査(現地調査)前の段階のため、全てが危険を伴う区域であるとは限りません。
また、直ちに建物の建築等に規制が発生するものではありません。

土砂災害から身を守るため3つのポイント

①住んでいる場所の土砂災害のリスクを確認

市町村が作成する土砂災害ハザードマップを利用し、避難場所や避難経路を確認。

②雨が降り出したら気象情報に注意

特に、土砂災害警戒情報は、災害の切迫度が高まっているときに発表する防災情報であり、要注意。

③警戒レベル4で全員避難

土砂災害警戒情報(警戒レベル4相当情報)が発表されたら、自治体からの避難指示の発令に注意。

避難指示が出されていなくても、気象庁が提供している「キキクル」などを参考に、家族・親戚や地域内の方々に声をかけあい、早めに安全な場所に避難。



©2014 大阪府もずやん

お住まいの近くをご確認いただき、早めの避難行動をこころがけてください!

大阪府 土砂災害防止 検索